

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S20	施策名	高齢者の在宅介護事業、日常生活支援事業の見直し
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市紙おむつ助成金支給要綱、訪問理美容サービス事業実施要綱等
施策開始の背景、経緯等	在宅介護支援事業及び日常生活支援事業について、当初の事業目的からの乖離や他市町の同種サービス水準とのバランスを鑑みて、事業内容を見直す。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 在宅介護支援事業及び日常生活支援事業について、対象者、対象要件及び限度額等を見直し、制度の適正化を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 紙おむつ事業、訪問理美容サービス事業、緊急通報システム事業、寝具洗濯乾燥事業、家具転倒防止事業、高齢者防犯対策事業、高齢者住宅改修事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 他市町のサービス水準を踏まえて、当初事業目的との整合を図るとともに支出の削減に繋げる。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	在宅介護支援事業の見直し									
		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		対象者、対象要件等を見直し、要綱改正を実施		改正内容を一部経過措置で運用し、R4からの本格導入を準備		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		紙おむつ助成事業	7,090千円	紙おむつ助成事業	6,362千円	紙おむつ助成事業	4,500千円	紙おむつ助成事業	4,500千円	紙おむつ助成事業	4,500千円
		訪問理美容サービス支給事業	267千円	訪問理美容サービス支給事業	293千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0
			人		人		人		人		人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	日常生活支援事業の見直し									
		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		対象者、限度額、対象要件等を見直し、要綱改正を実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		寝具洗濯乾燥事業	1,232千円	寝具洗濯乾燥事業	611千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円
		高齢者住宅改修事業	2,329千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0
			人		人		人		人		人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 近隣市町の同種サービスの実施状況を調査し、対象者や対象要件、限度額の見直しを実施した。
------	---------	-----------------------------------------------------------------------

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 紙おむつ助成、訪問理美容サービス、寝具・洗濯乾燥事業及び家具転倒防止事業については、対象要件の見直しを行った。また、高齢者住宅改修事業については、対象要件、補助金額及び工事内容の見直しを行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和2年度には当初に掲げた事業目的にそぐわない多くのサービスの見直しを実施した。令和3年度は、1年の経過措置を設けた一部のサービスの本格実施の準備を行うとともに、令和4年度に向けて更に利用者負担内容の見直しを行う。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) サービス利用による実績値は把握できるが、利用による効果の測定ができていない。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和2年度は、高齢者の在宅介護事業及び日常生活支援事業について、全体の枠組みの見直しを実施した。令和3年度は一部制度の経過措置を経て、令和4年度から改正内容の本格実施を行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・「今後の方向性、改善点」にあるとおり、引き続き事業内容の見直しを実施してください。 ・受益者負担の適正化、支出の抑制、事業目的の明確化が図られるよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き見直しを行ってください。
内部意見への回答		